

科目名	家庭支援論						
授業形態	履修形態	単位数	年次	開講期			
講義	選択	2	2	前期			
担当者名	水田 和江	関連する資格	保育士資格 必修				
<b>授業概要</b> 子どもの生活拠点である家庭環境の現状について理解し、社会状況の変化、地域社会の変化との関連から家庭や家族を取り巻く問題について考察する。また、保育者の視点から、保護者への支援方法について知る。							
<b>到達目標</b> 1. 家庭の意義とその機能について理解する。 2. 子育て家庭を取り巻く社会的状況等について理解する。 3. 子育て家庭の社会的支援体制について理解する。 4. 保育士として子育て家庭のニーズに応じた支援方法の原則を知る。 5. 子育て支援のための関係機関との連携について知る。			<b>成績評価方法</b> ○定期試験、授業外レポート、授業内容のまとめの総合点 ○期末定期試験については、2/3 以上の出席を受験条件とする。				
評価項目	評価基準						
	知識理解	思考判断	関心意欲	技能表現	態度	その他	評価割合 (%)
定期試験（中間・期末）	○	○	○				60
小テスト、授業内レポート		○	○				10
宿題、授業外レポート		○	○				20
授業態度・授業参加度				○	○		10
プレゼンテーション							
グループワーク							
演習							
実習							
授業計画と概要				アクティブラーニング			
1) 家庭・家族の意味と機能				授業の振り返りとまとめ			
2) 家庭生活を取り巻く社会的状況(1980年代まで) －地域社会の変容と家族の人間関係の変容－				授業の振り返りとまとめ			
3) 家庭生活を取り巻く社会的状況(1990年代以降) －男女共同参画社会とワークライフバランス－				授業の振り返りとまとめ			
4) 子育て家庭の支援施策 －少子化社会と次世代育成施策の推進－				授業の振り返りとまとめ			

5) 子育て家庭の支援施策	授業の振り返りとまとめ
ー子育て支援施策、新システムと子育て支援サービスー	小テスト
6) 多様な支援の展開①	授業の振り返りとまとめ
ー保育所利用家庭の状況と支援ー	
7) 多様な支援の展開②	授業の振り返りとまとめ
ー要保護児童・被虐待児及びその家庭への支援ー	
8) 多様な支援の展開③	授業の振り返りとまとめ
ー障害のある子どもとその家庭に対する支援ー	
9) 多様な支援の展開④	授業の振り返りとまとめ
ー地域の子育て家庭への支援ー	
10) 子育て家庭への援助方法①	授業の振り返りとまとめ
ー家庭支援と援助方法の原則ー	
11) 子育て家庭への援助方法②	グループディスカッション
ー保育所保育士が行う家庭支援の原則と実践ー	とまとめ
12) 子育て家庭への援助方法③	グループディスカッション
ー施設保育士が行う家庭支援の原則と実践ー	とまとめ
13) 子育て家庭への援助方法④	授業の振り返りとまとめ
ー子育て支援にかかわる専門職員の役割ー	
14) 子育て家庭への援助方法⑤	授業の振り返りとまとめ
ー児童家庭支援センター等専門機関との連携ー	
15) 家庭支援の今後の課題	授業の振り返りとまとめ
	授業外レポート
授業外学習	
<p>毎回、講義終了時に各自で学びを振り返り、疑問点・学習のポイントについてまとめる。これをもとに、各講義の理解度を小テストで確認する。</p> <p>事例について、保育者の活動を予測し、授業時にグループで検討する。</p>	
テキスト、参考書、教材	関連する科目
<p>&lt;参考書&gt;</p> <p>「よくわかる家庭福祉論」橋本真紀他著（ミネルヴァ書房）</p> <p>「保育の場で出会う家庭支援論ー家族の発達に目を向けてー」松村和子他（建帛社）</p>	児童家庭福祉
備考	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・学ぶ目的を自覚し、積極的に参加する。</li> <li>・毎時間のレジュメ、ノートや配布資料を整理し、授業で学んだことを確認する。</li> <li>・授業中の飲食、携帯等の使用は禁止する。</li> </ul>	